

# 「有明海」自然観察会のお知らせ！

- ◆田中 克先生の活動の原点の一つ「有明海」自然観察会を今年も実施します。
- ◆この観察会で、有明海の干潟とその再生への取組み、筑後川の魚エツの生態などを通じ、森里海の連環を学習します。
- ◆2年目となる今年は、島原半島側に足を伸ばして諫早湾締め切り堤防を見学します。また、筑後川大堰の視察、地元漁師による有明海の現状説明から有明海の問題点を体感しましょう。また、干潟再生実験の取組みとともに、大潮に合わせた潮干狩り体験、干潟での野鳥観察のほか、柳川では、大学生や高校生による「有明海塾」の取組みを聞き、さらに伝習館高校による「ウナギの郷」への取組みをミニ講演会で、など盛りだくさんに計画しています。
- ◆併せて、柳川での白秋記念館見学や柳川掘割川下りなども楽しむ予定です。
- ◆募集人数は、体験型観察会としての受入れ可能人数からきめています。

■実施日： 2016年6月21日(火)～6月23日(木)

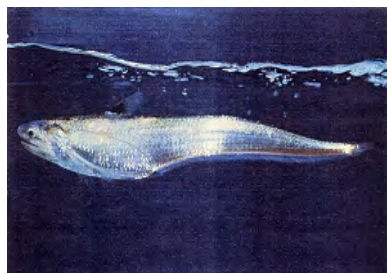
■募集人数： 27名(スタッフ含む)

■計画予算 75,000円(参加人数により多少変動することをご了承下さい)

■申込み方法等詳細は、第一回講座日4月9日(土)にご案内します。

担当 樋野 巧 (090-3861-9031) 西尾 光市 (090-4034-5742)

初 日	新大阪のぞみ・・・(博多で長崎本線に乗換え)・・・肥前鹿島駅→→(バス)→太良町・有明温泉「蟹御殿」(宿)、着替え後、アサリ潮干狩り体験。→夕食時：有明海の現状について、漁師さんからお話を聞く。(場所は 蟹御殿)
二日目	宿→(バス)→諫早湾締め切り堤防視察→島原市：雲仙岳災害記念館→(バス・フェリー)→熊本県長洲港 → 荒尾干潟(ラムサール条約：野鳥の話) → 宿 柳川：白柳荘 夕方 「有明海塾」の取組、柳川掘割「ウナギの郷」の取組のお話を聞く。(白柳荘内)
三日目	宿→(バス)→掘割川下り→沖の端水族館→白秋記念館→(バス)→昼食(ウナギ蒸籠)→筑後川大堰視察→下筑後川漁協・エツ稚魚育成施設見学→(バス)→博多・・・新大阪



写真上段左から 多良町の干潟・諫早潮受堤防・荒尾干潟 下段左からエツ・筑後川大堰・ウナギセイロ蒸し